

令和4年度

vol.1

看護しずおか



藤枝市 蓮華寺池公園

特集1

令和4年度 公益社団法人 静岡県看護協会定時総会概要版

日 時 令和4年6月20日(月) 13:00～16:00

場 所 静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ) 中ホール

会員数

21,240名

(令和4年5月1日現在)

●保健師 …… 468名 ●看護師 …… 19,330名
●助産師 …… 840名 ●准看護師 …… 602名

予定されている研修・行事等については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止あるいは変更することがありますので、ご了承をお願いいたします。ホームページでご確認ください。



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<https://www.shizuoka-na.jp/>

[静岡県看護協会]
お気軽にご利用下さい。





日頃より本会事業につきまして会員の皆様にご理解とご支援・ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）発生から2年が過ぎましたが、コロナは変異を繰り返しながら拡大し、未だ収束が見えない状況です。また、紛争により世界情勢は混沌とし、改めて「自分ごと」と捉えた危機管理の必要性を強く感じています。

コロナ対応では、看護職の皆様に長期に渡りご尽力いただき、心より感謝と敬意を表します。今もなお続くご苦勞は、想像以上と推察いたします。本会として引き続き、皆様の安全・安心を第一に最大限の支援をいたします。

また、有事の時に看護職として、安全で迅速に役割発揮できる危機管理体制の再考が急務です。これらを含む看護職を取り巻く様々な課題解決に向け、日本看護協会、静岡県行政と連携し取り組んでまいります。

令和4年度は特に、令和5年度の感染管理認定看護師教育B課程について、2月に厚生労働省より特定行為研修指定研修機関として特定行為2区分の認定を受けることができました。万全を期し、本格的な開講準備を進めてまいります。また、静岡県より受託の医療的ケア児等支援センター事業の円滑な稼働、看護職の働き方の実態調査を実施し、課題の明確化と解決に向けて活動いたします。加えて、プラチナナース等の人的資源の活用を視野にいたした人材確保の推進、地域における災害看護ボランティアナースの養成と登録制度の浸透に注力いたします。

皆様には、県民の「いのち」「暮らし」を支える看護職として、それぞれの組織はもとより、その枠を超えて地域と連携し「何ができるか」「何をするか」、社会のニーズを的確にとらえ、自律的かつ創造的に行動していただくことを心より願っております。

今後も皆様の声を大切に、役員および職員と一丸となり事業達成に向け、持てる力を最大限発揮し取り組んでまいります。引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度 重点事業6項目

1. 地域包括ケアを支える看護機能連携体制の強化
2. 看護管理者の看護政策力の強化および連携の強化
3. 看護職の役割拡大の推進と人材育成
4. 看護基礎教育制度改革の推進
5. 看護職の働き方改革の推進
6. 地域における看護職の活動および危機管理体制の推進

令和3年度 第5回定時理事会報告

■開催日時 令和4年3月23日(水)

■会場 静岡県看護協会 第1研修室

出席理事：21名 出席監事：3名 オブザーバー：1名

欠席理事：1名 定款第38条に基づき、定足数12名を満たしていることを確認

1. 協議事項（すべての事項について承認される）

- 1) 令和3年度 3月補正予算
- 2) 令和4年度 静岡県看護協会重点事項及び事業計画
- 3) 令和4年度 当初収支予算書(案)
- 4) 役員補欠候補者選任
- 5) 職能委員会委員補欠候補者の選任
- 6) 委員会委員補欠候補者の選任
- 7) 認定教育に関する規定等について
- 8) 訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所の運営規程の変更について

2. 報告事項

- 1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
- 2) 行政機関・関係団体の役員・委員の就任状況について
- 3) 令和3年度会費納入状況
- 4) 令和4年度行事計画
- 5) 令和4年度「看護の日・看護週間」記念行事開催について
- 6) 新型コロナウイルス感染症に係る静岡県看護協会の活動

令和4年度 公益社団法人静岡県看護協会
定時総会プログラム

開催日 令和4年6月20日(月)

開催場所 静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ) 中ホール

12:30 開場

12:50 オリエンテーション
物故会員への黙とう

13:00 開会
会長挨拶
静岡県看護協会会長表彰
受賞者紹介
来賓祝辞・祝電披露

13:30 議長選出
議事録署名人・書記選出
議案第1号 令和4年度役員補欠候補者の選出について
議案第2号 令和5年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

13:55 報告第1号 令和3年度事業報告
議案第3号 令和3年度決算書(案)及び監査報告
報告第2号 令和4年度重点事項及び事業計画
報告第3号 令和4年度収支予算
報告第4号 日本看護協会に関する報告
報告第5号 令和4年度日本看護協会通常総会報告
報告第6号 令和3年度定時総会議事録

次年度選挙管理委員任命

16:00 閉会

令和4年 春の叙勲受章おめでとうございます

瑞宝単光章

かわい とも こ
河井 友子

元浜松医療センター 副院長兼看護部長

瑞宝単光章

ゆみおか もと え
弓岡 一恵

元静岡県立総合病院 看護部長

瑞宝単光章

お が い とも こ
小粥 知子

元浜松医科大学医学部附属病院 看護部副看護部長

議案第 1 号

令和 4 年度 役員補欠候補者の選出について

役職名	辞任届提出者	補欠候補者名		任 期
		氏 名	所属施設	
地区理事	大村 啓子	稲葉 圭子	下田メディカルセンター	令和 4 年定時総会終結後から 令和 5 年定時総会終結時まで

地区理事候補

定数 1

候補者 1

いなば

稲葉

けいこ

圭子

新

[勤 務 先] 下田メディカルセンター

[協会活動歴]

[抱 負] 未曾有の災禍に見舞われる今日となりました。日々の看護や介護に専念できる事を有難く感じ、地区支部の皆様と連携して出来る活動に前向きに取り組んでまいります。

令和5年度 日本看護協会代議員・予備代議員候補者名簿

種類	職種	氏名	施設
代議員	1 看護師	間淵 元子	小鹿病院
	2 看護師	青木 春美	公益社団法人静岡県看護協会
	3 看護師	松井 順子	公益社団法人静岡県看護協会
	4 保健師	土屋 厚子	個人
	5 助産師	西郷 美智子	静岡徳州会病院
	6 看護師	戸田 美也子	浜松ゆうゆうの里
	7 准看護師	松下 直美	コミュニティーホスピタル甲賀病院
	8 看護師	稲葉 圭子	下田メデイカルセンター
	9 看護師	増田 伊佐世	榛原総合病院
	10 看護師	大庭 富美子	磐田市立総合病院
	11 看護師	小林 ルミ	浜松赤十字病院
	12 看護師	櫻井 操	順天堂大学医学部附属静岡病院
	13 看護師	高木 てるみ	沼津市立病院
	14 看護師	松永 光代	共立蒲原総合病院
	15 看護師	石川 賢子	富士宮市立病院
	16 看護師	牧野 仁美	静岡赤十字病院
	17 助産師	佐野 夕子	藤枝市立総合病院
	18 看護師	伊藤 泰乃	島田市立総合医療センター
	19 看護師	千葉 美由紀	掛川東病院
	20 看護師	牧田 美佳	浜松医科大学医学部附属病院
	21 看護師	杉山 由香	浜松医療センター
	22 看護師	丸山 和真	総合病院 聖隷三方原病院

種類	職種	氏名	施設
予備代議員	看護師	野邊 あゆみ	沼津市立病院
	看護師	松山 早登美	富士市立中央病院
	看護師	佐野 典子	富士宮市立病院
	看護師	島田 明恵	伊東市民病院
	保健師	坂元 友紀	NTT 東日本伊豆病院
	看護師	小松 孝道	静岡県立こころの医療センター
	看護師	林 久美子	静岡県立こども病院
	看護師	繁田 敏恵	静岡赤十字病院
	看護師	長坂 信次郎	藤枝市立総合病院
	看護師	大房 由香	島田市立総合医療センター
	看護師	石垣 香ほり	磐田市立総合病院
	看護師	山本 明美	浜松医科大学医学部附属病院
	看護師	鈴木 緑	総合病院 聖隷浜松病院
	看護師	近藤 亮子	総合病院 聖隷三方原病院
	准看護師	田村 まり子	市立御前崎総合病院
	保健師	鈴鹿 和子	介護老人保健施設 梅名の里
	看護師	櫻井 郁子	公益社団法人静岡県看護協会
	看護師	中澤 範子	静岡県立こころの医療センター
	看護師	齋藤 清江	南あたま第一病院
	看護師	横山 直司	岡村記念病院
	看護師	佐野 真澄	富士宮市立病院
	看護師	佐野 和枝	静岡県立総合病院

○事業項目1 教育等看護の質の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1) 人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成 10研修(オンライン研修あり) 計423名受講 ②組織的役割遂行能力の育成 15研修(オンライン研修あり1研修中止) 計1050名受講 ③自己教育の推進 1研修 52名受講 ④特別研修 1研修 41名受講
(2) 資格認定教育	①認定看護管理者教育 ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル 23日間 2回 97名修了 ・認定看護管理者教育課程セカンドレベル 33日間 29名修了 ・セカンドレベルフォローアップ実践報告(令和2年度修了者) 23名参加
(3) 静岡県からの受託研修	①新人看護職員研修 ・新人看護職員研修－多施設合同研修－(6日間) 31名受講 ・新人看護職員指導者研修 研修責任者研修(5日間) 15名受講 ・新人看護職員指導者研修 教育担当者研修(5日間) 28名受講 ・新人看護職員指導者研修 実地指導者研修(5日間) 25名受講 ②静岡県専任教員養成講習会 6月1日～12月24日(141日) 26名修了 ③看護職員実習指導者等講習会－特定分野－(7日間) 13名修了 ④重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修(1日半) 49名受講 ⑤看護教員継続研修 ・成長段階別研修(3日間)オンライン研修 延べ74名受講 ・トピックス研修(1日)オンライン研修 39名受講 ⑥高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2日間)(オンライン) 11月26日(金)27日(土) 看護協会 38名受講 ⑦看護の質向上促進1日・半日研修 453名受講(1日 243名 半日 210名) 研修科目:感染予防対策・医療安全対策・職業倫理と意思決定支援・フィジカルアセスメントと臨床推論 1日: 東部 10月7日(木) 看護協会(オンライン) 88名受講 中部 12月2日(木) 看護協会(オンライン+集合研修) 76名受講 西部 11月10日(水) 看護協会(オンライン) 79名受講 半日: 伊豆 10月21日(木) 看護協会(オンライン) 8名受講 東部 8月5日(木)(オンライン+集合研修) 37名受講 12月11日(土)(オンライン) 19名受講 中部 8月14日(土)(オンライン+集合研修) 41名受講 11月4日(木)(オンライン+集合研修) 38名受講 西部 7月24日(土)(オンライン+集合研修) 67名受講 認定看護師派遣型OJT研修 ・施設訪問型 1施設10名参加 ・オンラインによるフォローアップ研修型 4名×2回開催 ⑧看護職員管理者の相互研修(一部オンライン) 「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(4日間) 81名受講 3地区合同 7月13日(火)・7月14日(水) 看護協会 東部 令和4年1月13日(木)(オンライン) 31名受講 中部 令和4年1月18日(火)(オンライン) 24名受講 西部 令和4年1月25日(火)(オンライン) 26名受講

	「組織における看護政策構築管理者研修」7月13日(火)(オンライン)	81名受講
	⑨静岡県看護職員認知症対応力向上研修(オンライン) －認知症ケア体制構築推進者研修－(3日間) 令和3年10月7日(木)・16日(土)・17日(日)	81名受講
	⑩病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修(10回開催)849名受講 (オンライン) 8月 7日(土)午前90名 午後89名 10月 3日(日)午前90名 午後43名 10月21日(木)午前96名 午後95名 11月11日(木)午前94名 午後95名 12月11日(土)午前83名 午後74名	
(4) 看護研究	①静岡県看護協会静岡県看護学会 令和4年1月15日(土) 開催場所:静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 開催方法:ハイブリット形式 参加者173名 テーマ:看護のニューノーマル(新しい日常)を模索する －生活・地域を守る、つなげる－	
(5) 学術研究振興支援	①研究能力の育成 ・「看護研究の第一歩－研究テーマの絞り込み－」(2会場) 【東部】7月10日(土)29名受講、【中部】6月23日(水)36名受講 ・「看護研究の基礎－研究計画書にトライ－」(2会場)(3日間) 【東部】8月12日(木)・13日(金)・11月8日(月)一部オンライン 【中部】7月28日(水)・30日(金)・11月20日(土) ・「効果的なプレゼンテーション技法」10月29日(金) ②看護研究倫理審査 1件	13名受講 11名受講 32名受講

○事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内 容
(1) 保健師・助産師・ 看護師業務に係る 事業	①保健師職能委員会 10回開催 ・3職能合同交流会 10月 2日(土)(オンライン) 56名参加 ・保健師・助産師合同交流会 1月14日(金) 30名参加 ・保健師研修会 2月23日(水祝)(オンライン) 25名参加 ・保健師活動指針の普及啓発 ②助産師職能委員会 13回開催 ・3職能合同交流会 10月 2日(土)(オンライン) 56名参加 ・保健師・助産師合同交流会 1月14日(金) 30名参加 ・新人助産師研修会 1月21日(金) 15名参加 ・助産実践能力強化研修－周産期領域の倫理的課題－ 7月10日(土)14名参加 ・助産師職能集会 6月12日(土)(オンライン) 32名参加 ・助産師活動の広報事業「いいお産の日」 11月 3日(水祝) グランシップ ③看護師職能委員会Ⅰ(病院領域) 年12回 ・3職能合同交流会 10月 2日(土)(オンライン) 56名参加 ・准看護師研修会 5月29日(土)(オンライン) 38名参加 ・准看護師進学支援研修会 2月19日(土)(オンライン) 18名参加 ・中間管理者交流会 第1回 10月23日(土)(オンライン) 28名参加 第2回 1月22日(土)(オンライン) 25名参加 ④看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域) 年11回 ・3職能合同交流会 10月 2日(土)(オンライン) 56名参加 ・看護職員研修会 第1回 6月23日(水)(オンライン) 88名参加 第2回 11月20日(土)(オンライン) 149名参加 第3回 12月10日(金)(オンライン) 105名参加

(2) 医療安全の推進	①医療安全情報の発信 ・看護しずおかへ「医療安全推進のための取り組み」として医療安全情報を6回掲載 ②医療・看護安全相談 相談件数:34名 相談者:看護職 8名、県民26名
(3) 看護制度に関する事業	①准看護師の進学と資質向上への支援 ・看護師2年課程(通信制)に関する情報提供 ・修学金制度の周知 ②看護関連政策の充実 ・静岡県への要望 ・静岡県議会への要望 ・静岡県看護連盟との連携 ③特定行為研修受講者の増加に向けた広報普及と研修修了者の活動支援(県共催) ・特定行為研修に係る交流会～特定行為研修修了者が現場にいるメリット～ 令和4年1月12日(水)(オンライン) 参加者 158名 ・看護師特定行為研修 指定研修機関意見交換会 令和4年3月15日(火) 参加者 9特定行為研修指定研修機関から16名 ④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催(コロナ感染症拡大防止のため開催せず)

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事業細目	内容
(1) 働き続けられる職場環境づくりの推進	①看護職の労働条件・労働環境改善 ・第1回労働環境に関する研修会 「大人の発達障害を理解する」 8月21日(土) オンライン 157名受講 ・第2回労働環境に関する研修会 「ハラスメント対応について学ぶ」「新型コロナ禍のメンタルヘルス対策」 12月 4日(土)静岡県看護協会(オンライン) 61名受講 ・「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場づくり)を目指して～みんなで取り組むステップ1～5～【JNAオンデマンド研修138】オンデマンド活用研修 12月22日(水) 静岡県看護協会 11名受講 ・看護しずおかへ「医療安全推進のための取り組み」として医療安全情報を6回掲載(再掲) ・ふじのくに医療勤務環境改善支援センターとの連携推進
(2) 看護職の確保・定着及び就業支援の推進	①ナースバンク事業 ・看護職離職時等届出制度の推進、e ナースセンター登録と活用による就業促進 ・求人施設との連携強化(求人施設訪問:電話) ・ハローワーク等における移動相談(16カ所) ・施設参加によるミニ相談会(15カ所) ②潜在看護職員等再就業支援事業の強化 ・再就業支援コーディネーターによる退職時届出の管理と再就業支援 ・再就業研修(3日間)7回実施(中部3回、西部2回、東部2回):91名受講 ・体験型再就業チャレンジ研修(病院・訪問看護ステーション):受講者なし ・eラーニング再就業支援研修:102名受講※新人看護職員も対象としたが申込なし ・求人・求職マッチング強化 ・地域でつくる協働開催型就業相談会(ナースのお仕事フェア):6地域で計画したが開催は1地域(コロナまん延防止等措置期間のため5地域中止) ・県外看護職・看護学生に静岡県への移住・地元就職の促進(県外の看護大学・専門学校への働きかけ:お仕事ガイドブック送付、静岡県主催の移住フェア3回参加) ・基礎看護技術演習(本所、東部・西部支所の3会場で実施:延177名受講) ※本所に看護技術シミュレーションコーナーの設置 ③看護職への進路選択の推進 ・看護学校等進路説明・相談会:県内看護師等学校養成所の紹介動画を作成、ホームページ上に掲載

	・高校生向け広報誌の発行:「ナースへGO! 進路編」希望の高校生へ3,058冊発送 ・看護職ころごし育成セミナー:3会場で開催し、計379名の高校生が出席 ・小・中学生向け広報誌の発行にむけて準備 ④看護の心普及・啓発等 ・看護の日・週間記念事業:11月3日(祝)グランシップで開催、161名の来場あり ・看護の出前授業(小・中学校、高等学校67回実施、6,929名が受講) ⑤離職防止対策の推進 ・相談機能の充実(悩み事相談:看護学生の就学継続・看護職の就業継続支援) ・県内看護師等学校養成所訪問/オンライン訪問(卒業生を対象に県の人材確保政策、看護協会、ナースセンター広報とキャリアサポート等説明):希望のあった12校で実施 ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携(新人看護職員離職防止に関する講演会):82名受講(36施設) ・再就業者フォローアップ研修(開催(1回)と近況伺いの葉書郵送) ・セカンドキャリアセミナー(東・中部で計2回開催:35名受講) ⑥調査・情報提供 ・退職者(個人)調査:303件回収 ・退職(施設)調査:県内病院を対象に実施、回収率68.4% ・新人看護職員アンケート:200床以上の病院62施設対象に実施 施設長回答率58.0%、新人看護職員218名回答 ⑦ナースセンター事業の広報 ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用 ・ナースセンターだよりプラス発行(年3回) ⑧職員の資質向上に関すること ・職員研修(年2回) ⑨「新型コロナウイルスワクチン接種業務」就業準備金給付申請書発行:979件
--	---

○事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事業細目	内 容
(1) 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営 訪問看護実績:訪問看護利用者延数 7,475名 訪問看護延件数 36,952件 居宅介護支援事業実績:居宅サービス計画数1,894件 介護予防ケア計画数39件 ②地域支援(新型コロナウイルス感染症感染対策のため活動中止または縮小) ・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T清水 介護者の会「さくらばしサロン」は対面を避け、はがき送付、電話にて状況確認、家族フォロー実施 ・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T大東 癒しのケアとして職員がハンドケアを体験、技術を習得 ・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T掛川 スイートピー通信配布(利用者ご遺族へスイートピー通信を郵送) 夜間災害発生を想定した救護所訓練へ参加
(2) 市、地域包括支援センター等との連携協働	①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供促進のために、地域会議への出席 ②地域包括支援センターと訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者の事例検討会の開催
(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成	①訪問看護師養成講習会(一部オンライン) 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム 8月5日(木)・11月2日(火)・12月1日(水)・令和4年1月27日(木) 静岡県看護協会 28名受講 集合研修4日間 実習2日間

- ②看護職員管理者の相互研修
「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(再掲)
- ③訪問看護における「特定行為に係る看護師の研修制度」活用促進
- ④訪問看護出向研修支援事業(県受託)
・5病院・5訪問看護ステーションが参加

出向元施設名	出向先施設名	出向期間
藤枝市立総合病院	焼津北訪問看護ステーション	10月1日～12月31日
菊川市立総合病院	訪問看護ステーション小笠	10月1日～12月31日
すずかけヘルスケア ホスピタル	訪問看護ステーションいわた	①7月1日～9月30日 ②10月1日～12月31日
沼津市立病院	聖隷訪問看護ステーション千本	6月21日～9月17日
JA静岡厚生連 静岡厚生病院	訪問看護ステーションはとり	11月1日～令和4年1月31日

- ⑤訪問看護職員の病院への交流研修事業
・9訪問看護ステーション 11病院、14名が参加

研修元施設名	研修先施設名	研修期間
聖隷訪問看護ステーション千本 (2名)	①静岡県立静岡がんセンター ②沼津市立病院	5日間 10日間
ウエルライフ地域リハビリテーショ ンセンター(2名)	①磐田市立総合病院 ②中東遠総合医療センター	2日間 2日間
訪問看護ステーションいわた(1名)	すずかけヘルスケアホスピタル	5日間
訪問看護ステーション清水(1名)	①静岡市立清水病院 ②静岡県立静岡がんセンター	3日間 2日間
訪問看護ステーション小笠(3名)	菊川市立総合病院	3日間
つどいのおか訪問看護ステーション (2名)	①静岡赤十字病院 ②静岡市立静岡病院	4日間 4日間
訪問看護ステーションはとり(1名)	JA静岡厚生連静岡厚生病院	1日間
訪問看護ステーション富士見(1名)	すずかけヘルスケアホスピタル	2日間
焼津北訪問看護ステーション(1名)	藤枝市立総合病院	5日間

- ⑥訪問看護出向研修支援事業報告会及び訪問看護職員の病院研修事業報告会
令和4年3月7日(月)静岡県看護協会

- ・第1部 訪問看護出向研修支援事業報告会 51名参加
・第2部 講演会及び訪問看護職員の病院研修事業報告会 57名参加
・訪問看護出向研修支援事業報告書作成関係機関へ配布

- ⑦訪問看護総合支援センター試行事業(日本看護協会受託)

＊静岡県訪問看護ステーション協議会と共同実施

- ・訪問看護管理者育成委員会 4回開催
・訪問看護管理者育成委員会部会 8回開催
・訪問看護管理者育成プログラム～共に学び共に成長するために～を作成、静岡県下全
訪問看護ステーションへ配布

(4) 訪問看護関係団体
との連携

- ①静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議
・第1回 令和4年3月23日(水) 32名参加
- ②静岡県看護協会と静岡県訪問看護ステーション協議会と日本看護協会「訪問看護総
合支援センター試行事業」を共同受託し、訪問看護総合支援センター機能強化に向け、
訪問看護管理者育成委員会を4回開催(再掲)
- ③日本訪問看護財団との連携

○事業項目5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1) 地域看護活動の推進	①8地区支部の活動 ・まちの保健室Ⅰ型は、一部感染対策及び相談者を特定し開催 Ⅱ型(イベント型)は、中止。 ＊まちの保健室等の公衆衛生活動事業(県の助成)の一部を変更し、県民に「健康作りカレンダー」「食生活カレンダー」を地域包括支援センターや病院窓口、老人福祉センター経由で県民に配布 ・災害看護地区研修は、感染状況を考慮し4地区で開催 ・可能な範囲で看護教室・マタニティスクールの開催 ・市民講演会の開催中止 ・いのちを大切にする授業、出前授業(ナースセンターとの共催)の開催 ・看護の日・週間記念行事の開催 ・地域防災訓練の開催があった地区では参加 ・地域行政や関係団体との協議会、連絡会等への出席 ・地区支部集会・看護実践報告会(オンライン)開催 ・陸上大会、スポーツ大会等への救護派遣 ②病院・施設との看看連携・協働等 ・令和3年度看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業 3地域参加 「災害ボランティアナースの会 Koaナース焼津」 「災害ボランティアナースの会 Koaナース御前崎」 「災害ボランティアナースの会 Koaナース牧之原・吉田」 - キックオフの会 7月7日(水)開催 ③看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業として3地域参加し、災害ボランティアナース育成と登録制度への取り組みの実施
(2) 他機関、団体との連携活動	①しずおか元気応援フェア 開催中止 ②メディメッセージ2021 開催中止 ③あざれあメッセ 静岡地区支部 オンライン開催のため参加せず
(3) ストレス緩和への支援	①「ケアする人のケア」 (新型コロナウイルス感染症対策のため活動中止または縮小) 各訪問看護ステーションにおける在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援の実施

○事業項目6 防災及び災害支援に関する事業

事業細目	内 容
(1) 防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 ・防災会議開催 ・衛星携帯電話の保守・活用 ・備蓄品の確保 ②静岡県総合防災訓練への参画 中止 ③地区支部における市町の防災会議への参画 ④災害看護フォーラムの開催 11月12日(金)(オンライン) 429名参加 ⑤看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業として3地域参加し、災害ボランティアナース育成と登録制度への取り組みの実施(再掲)
(2) 災害時の看護支援活動の整備	①災害支援ナース育成のための研修実施 ・災害看護地区研修の実施 4地区で開催 ・災害支援ナース育成研修の実施 前半【JNA収録DVD研修】災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～ 12月16日(木)・17日(金) 39名参加

	後半【講義・演習】災害支援ナースの実際（2日間） 5月11日（火）・12日（水） 36名参加 ※R2年度未実施分 R3年度1月 開催中止 ・災害支援ナースの登録・管理 登録者 375名 ・災害支援ナース登録者研修の実施 「災害看護フォーラム」への参加 11月12日（金）（オンライン）429名参加（内 災害支援ナース登録者277名） ・災害支援ナース派遣後の交流会 10月29日（金） 21名参加 ②日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同調整訓練への参加 11月9日（火）～11日（木） ③災害支援ナース派遣に関するサポート体制の整備等 ④災害看護一般研修Ⅰ、Ⅱの実施 Ⅰ 6月25日（金）67名参加 Ⅱ 開催中止 ⑤行政・他団体と連携した医療救護活動体制の構築 ⑥災害支援ナース備品の整備 ⑦看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業として3地域参加し、災害ボランティアナース育成と登録制度への取り組みの実施（再掲） ⑧感染管理認定看護師の派遣事業（令和3年度から病院協会に委託先変更） ⑨新型コロナウイルス感染症相談窓口 ⑩新型コロナウイルス感染症自宅療養者及び濃厚接触者健康観察事業（県受託） 令和3年4月1日～令和4年3月31日の実績 自宅療養者 153,234名 濃厚接触者 57,310名 合計210,544名の健康観察実施 ⑪新型コロナワクチン接種研修会開催（県受託） 東部・中部・西部地区3会場 各3回開催 合計9回開催 398名参加 ⑫新型コロナウイルスワクチン接種副反応相談窓口事業（県受託） 令和3年4月1日～令和4年3月31日まで 相談件数 延べ21,498件 ⑬新型コロナウイルス感染症入院待機施設看護師確保事業（県受託） 県内3入院待機施設稼働 令和4年2月15日～28日（14日間） 看護師25名従事 ⑭沖縄県へ看護職員派遣要請への対応（日本看護協会） 沖縄県内の宿泊療養施設へ 令和4年1月15日～2月13日 潜在看護師2名派遣（各2週間）
(3) 日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事業細目	内容
(1) 広報	①広報委員会活動 ・「看護しずおか」年6回発行 ・モニター会議の開催 8月2日（月） ・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新 ②県民及び他機関・他団体への広報強化 ・マスコミを通じた広報活動 ・看護協会パンフレットの作成・普及 ③看護の心普及・啓発等（再掲） ・看護の日・週間記念行事（再掲） ・看護の出前授業（再掲）
(2) 施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出

・収益事業等会計

(1) 会員・役員支援 (2) 看護研究費助成	①会員の福利厚生 ・各種表彰・受章候補者の推薦 ア 叙勲 令和3年春 瑞宝双光章 西郷美智子 瑞宝単光章 増田澄恵 瑞宝単光章 鈴木美恵子 イ 令和3年度日本看護協会会長表彰 齋藤伸子 永井茂子 沼倉町枝 増田良江 村松敬子 ウ 令和3年度静岡県看護協会会長表彰 野崎敦子 杉村千春 永井 梓 太田恵美 稲葉やす子 松前勝美 池谷綾子 勝間田敏宏 西岡恵美 爪田久美子 小野田弓恵 櫻井真理子 ・慶弔見舞 ・災害見舞 ②役員・委員の損害保険対応 ・日本看護協会「看護職賠償責任保険制度」の紹介 ①看護研究費助成事業 1件 ②看護職員海外研究視察奨励助成事業 0件
---------------------------------------	--

・法人会計

(1) 協会組織の強化

①公益社団法人としての組織整備

・諸規定の整備

・地区支部活動の推進

②会員数の増加促進

・協会のしおり等の送付

・看護学校行事等への出席(入学式・卒業式祝電対応)

・退職会員への加入継続の奨励

○会員の内訳と前年比較

		保健師	助産師	看護師	准看護師	総 数
就業者数	R2	1,727	976	34,536	5,977	43,216
会員数	R3	522	873	20,367	680	22,442
	R2	539	847	19,915	702	22,003
入会率	R3	30.2%	89.4%	58.9%	11.3%	51.9%
	R2	31.2%	86.7%	57.6%	11.7%	50.9%

※就業者数は令和2年12月31日実施 静岡県医療従事者調査による。

③新入会員研修会 6回開催 計508名参加

④地区支部との支援と連携強化

⑤活動拠点の整備・充実

(2) 円滑な組織運営

①運営に関する会議

・定時総会 6月29日(火)静岡県看護協会 第1研修室

参加者 52名 委任状 18,139名 計 18,191名

・理事会 5回開催

・常任理事会 12回開催

・医療・福祉施設等看護代表者会議

第1回 5月18日(火)(オンライン) 145名参加

第2回 1月19日(水)(オンライン) 93名参加

1月21日(金)(オンライン) 51名参加

・委員長・地区支部長合同会議

第1回 10月19日(火) 24名参加

第2回 12月14日(火) 25名参加

・地区支部長連絡会議

第1回 5月25日(火) 11名参加

第2回 12月21日(火) 24名参加

	・地区支部会議 7月19日(月) 20名参加 ・総会運営会議 6月2日(水) ・選挙管理委員会 12月27日(月) ・推薦委員会 3回 ・特別委員会 3回～6回 ・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 3月23日(水) ②役員・委員の資質向上 ・役員委員研修会 10月16日(土) 69名参加 ③日本看護協会との連携 ・通常総会 6月9日(水) ・理事会 年5回以上 (オンライン) ・代議員研修会 (オンライン) ・地区別法人会員会 (オンライン) ・全国職能委員長会 (オンライン) ・地区別職能委員長会 (オンライン) ・政策責任者会議 (オンライン) ・看護労働担当者会議 (オンライン) ・会員情報管理情報交換会(オンライン) ・教育担当者会議 (オンライン) ・災害看護担当者会議(オンライン) ・ナースセンター事業担当者会議 (オンライン) ・広報担当役員会議 (オンライン) ・公益法人運営に関する勉強会 (オンライン)
(3) 会員サービスの充実	①看護協会ホームページの活用推進 ②図書室の管理・運営 ③ナースシップ利用への支援 ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応
(4) 渉外活動	①関連機関・関係団体との連携 ・会議への参加 ・後援、推薦、協賛依頼への協力
(5) 施設管理・運営	①看護協会会館の維持管理 ②施設設備の整備・保守・管理 ③備品の管理 ④図書室の充実

以上、その他事業報告等の補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成しておりません。

議案第3号

令和3年度 決算書 (案)

貸借対照表
令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	令和3年度	令和2年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	228,356,079	249,429,524	△ 21,073,445
未収金	131,462,291	100,902,577	30,559,714
前払金	3,052,668	3,473,287	△ 420,619
流動資産合計	362,871,038	353,805,388	9,065,650
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	300,000,000	300,000,000	0
建物	318,715,052	327,258,419	△ 8,543,367
投資有価証券	117,414,355	117,416,282	△ 1,927
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
基本財産合計	761,129,407	769,674,701	△ 8,545,294
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	116,836,900	105,641,900	11,195,000
役員退職慰労引当資産	4,167,772	4,492,165	△ 324,393
看護会館再取得積立資産	468,682,128	411,847,059	56,835,069
減価償却引当資産	70,482,778	70,482,778	0
看護会館修繕積立資産	21,500,000	21,500,000	0
会館維持管理引当資産	10,020,000	10,020,000	0
看護会館建設資金引当資産	34,075,211	34,075,211	0
訪問看護事業運営積立資産	219,766,499	219,779,853	△ 13,354
什器備品	1	1	0
特定資産合計	945,531,289	877,838,967	67,692,322
(3) その他の固定資産			
看護師等修学貸与資産	14,910,000	14,910,000	0
准看護師進学修学貸与資産	7,825,000	7,825,000	0
リース資産	59,999,689	65,646,302	△ 5,646,613
什器備品	1,010,210	1,535,320	△ 525,110
建物付属設備	839,844	1,050,077	△ 210,233
構築物	1,532,334	1,578,334	△ 46,000
ソフトウェア	54,880	120,736	△ 65,856
電話加入権	1,001,114	1,001,114	0
敷金	1,296,315	1,296,315	0
保証金	240,000	240,000	0
その他固定資産合計	88,709,386	95,203,198	△ 6,493,812
固定資産合計	1,795,370,082	1,742,716,866	52,653,216
資産の部合計	2,158,241,120	2,096,522,254	61,718,866

科 目	令和3年度	令和2年度	増減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	383,329,472	30,676,034	7,653,438
前受金	103,554,300	103,112,500	441,800
預り金	1,185,983	1,240,275	△ 54,292
賞与引当金	15,880,095	15,730,781	149,314
役員賞与引当金	2,200,332	2,200,332	0
流動負債合計	161,150,182	152,959,922	8,190,260
2. 固定負債			
リース債務	59,999,689	65,646,302	△ 5,646,613
退職給付引当金	116,836,900	105,641,900	11,195,000
役員退職慰労引当金	41,677,772	4,492,165	△ 324,393
固定負債合計	181,004,361	175,780,367	5,223,994
負債の部合計	342,154,543	328,740,289	13,414,254
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	100,000,000	100,000,000	0
寄付金	654,581,491	663,124,858	△ 8,543,367
指定正味財産合計	754,581,491	763,124,858	△ 8,543,367
(うち基本財産への充当額)	(618,715,052)	(627,258,419)	(△ 8,543,367)
(うち特定資産への充当額)	(135,866,439)	(135,866,439)	(0)
2. 一般正味財産	1,061,505,086	1,004,657,107	56,847,979
(うち基本財産への充当額)	(142,414,355)	(142,416,282)	(△ 1,927)
(うち特定資産への充当額)	(688,660,178)	(631,838,463)	(56,821,715)
正味財産の部合計	1,816,086,577	1,767,781,965	48,304,612
負債及び正味財産合計	2,158,241,120	2,096,522,254	61,718,866

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	令和3年度	令和2年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1. 基本財産運用益	397,923	399,929	△ 2,006
基本財産受取利息	397,923	399,929	△ 2,006
2. 特定資産運用益	1,950,994	1,949,616	1,378
特定資産受取利息	1,950,994	1,949,616	1,378
3. 会費収益	132,140,000	128,018,000	4,122,000
受取入会金	19,935,000	18,018,000	1,917,000
正会員受取会費	112,205,000	110,000,000	2,205,000
4. 医療保険収益	126,847,043	128,126,572	△ 1,279,529
基本療養費	58,682,523	58,302,212	380,311
管理療養費	57,739,390	59,166,520	△ 1,406,130
情報提供療養費	2,568,000	2,377,500	190,500
ターミナル療養費	1,225,000	1,600,000	△ 375,000
交通費負担金	5,024,700	4,953,300	71,400
実費訪問料	1,428,550	1,616,600	△ 188,050
A・L・S等患者利用料	158,580	111,440	47,140
5. 介護保険収益	233,709,327	239,383,072	△ 5,673,745
居宅訪問看護収益	218,205,363	222,387,411	△ 4,182,048
介護予防訪問看護収益	15,390,014	16,980,377	△ 1,590,363
介護実費訪問料収益	113,950	15,284	98,666
6. 居宅介護支援収益	24,215,653	21,665,035	2,550,618
居宅サービス計画収益	24,014,091	21,493,990	2,520,131
介護予防支援収益	201,562	171,075	30,487
7. 受養料収益	33,587,980	21,061,310	12,526,670
受取受養料	32,920,600	20,681,510	12,239,090
受取資料代	667,380	379,800	287,580
8. 受取委託金等	295,720,190	154,229,157	141,491,033
静岡県等受取助成金	2,564,000	9,304,000	△ 6,740,000
静岡県等受取委託金	270,804,358	122,410,342	148,394,016
日看協受取助成金等	9,139,160	9,111,230	27,930
日看協受取委託金等	6,853,649	5,761,618	1,092,031
医療連携業務委託収益	6,359,023	7,596,292	△ 1,237,269
両立支援助成金	0	45,675	△ 45,675
9. 受取寄付金	9,785,367	9,743,367	42,000
受取寄付金	1,242,000	1,200,000	42,000
受取寄付金振替額	8,543,367	8,543,367	0
10. 雑収益	1,357,011	1,534,489	△ 177,478
会館使用料	74,360	40,150	34,210
受取利息	601	2,244	△ 1,643
受取図書販売手数料	7,326	8,514	△ 1,188
雑収益	1,274,724	1,483,581	△ 208,857
経常収益計	859,711,488	706,110,547	153,600,941

科 目	令和3年度	令和2年度	増減
(2) 経常費用			
1. 事業費	751,726,777	618,923,144	132,803,633
役員報酬	16,766,394	16,685,626	70,768
給料手当	189,604,017	194,844,170	△ 5,240,153
臨時雇賃金	244,165,528	149,506,319	94,659,209
退職給付費用	12,775,560	12,672,220	106,340
役員退職慰労引当金繰入額	993,076	991,999	1,077
福利厚生費	63,382,998	57,860,508	5,522,490
賞与引当金繰入額	15,153,409	15,197,697	△ 44,288
役員賞与引当金繰入額	1,355,731	1,355,731	0
会議費	758,270	626,431	131,839
旅費交通費	9,392,693	7,437,337	1,955,356
通信運搬費	15,081,005	13,258,276	1,822,729
減価償却費	32,010,923	30,039,162	1,971,761
消耗備品費	749,320	1,984,064	△ 1,234,744
消耗品費	12,583,316	13,251,498	△ 668,182
修繕費	666,488	1,092,035	△ 425,547
印刷製本費	11,625,697	12,737,944	△ 1,112,247
燃料費	2,415,083	2,115,481	299,602
光熱水料費	3,731,039	2,934,054	796,985
賃借料	18,178,778	22,737,979	△ 4,559,201
保険料	2,184,685	1,612,195	572,490
諸謝金	27,209,936	15,675,850	11,534,086
租税公課	13,168,226	11,918,229	1,249,997
支払負担金	18,146,505	18,073,077	73,428
支払助成金	1,758,880	811,961	946,919
委託費	37,686,220	13,339,061	24,347,159
支払寄付金	20,000	0	20,000
雑費	160,000	154,240	5,760
2. 管理費	51,136,732	57,222,761	△ 6,086,029
役員報酬	12,769,069	12,139,775	569,294
給料手当	10,138,281	8,843,853	1,294,428
臨時雇賃金	24,300	22,409,911	△ 22,166,551
退職給付費用	386,040	406,580	△ 20,540
役員退職慰労引当金繰入額	619,613	617,999	1,614
福利厚生費	3,454,347	3,630,633	△ 176,286
賞与引当金繰入額	726,686	533,084	193,602
役員賞与引当金繰入額	844,601	844,601	0
会議費	106,190	89,996	16,194
旅費交通費	829,220	369,310	459,910
通信運搬費	1,573,317	1,535,598	43,719
減価償却費	3,057,601	2,464,181	593,420
消耗備品費	0	57,760	△ 57,760
消耗品費	1,026,624	1,008,207	18,417
修繕費	718,718	1,095,336	△ 376,618
印刷製本費	622,442	461,912	160,530
印刷水料費	383,076	430,091	△ 47,015
光熱水料費	508,597	627,407	△ 118,810
賃借料	421,085	538,241	△ 117,156
保険料	2,334,740	2,068,000	266,740
諸謝金	3,066,674	7814,571	△ 4,747,897
租税公課	5,083,549	5,001,241	82,308
支払負担金	2,473,902	4,403,474	△ 1,927,572
委託費	20,000	0	20,000
雑費	802,863,509	676,145,905	126,717,604
当期経常増減額	56,847,979	29,964,642	26,883,337

科 目	令和3年度	令和2年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貸倒損失	0	12,000	△ 12,000
貸倒損失	0	12,000	△ 12,000
経常外費用計	0	12,000	△ 12,000
当期経常外増減額	0	△ 12,000	12,000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	56,847,979	29,952,642	26,895,337
一般正味財産期首残高	1,004,657,107	974,704,465	29,952,642
一般正味財産期末残高	1,061,505,086	1,004,657,107	56,847,979
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息	193,600	193,600	0
特定資産受取利息	193,600	193,600	0
一般正味財産への振替額	8,736,967	8,736,967	0
一般正味財産への振替額	8,736,967	8,736,967	0
当期指定正味財産増減額	△ 8,543,367	△ 8,543,367	0
指定正味財産期首残高	763,124,858	771,668,225	△ 8,543,367
指定正味財産期末残高	754,581,491	763,124,858	△ 8,543,367
III 正味財産期末残高	1,816,086,577	1,767,781,965	48,304,612

財 産 目 録
令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	現金手許有高	運転資金として (事務局、ステーション)	91,971
普通預金	スルガ銀行静岡支店	運転資金として (事務局、ステーション)	38,889,577
	スルガ銀行清水高橋支店	運転資金として (地区支部)	36,926
	スルガ銀行熱海駅支店	運転資金として (地区支部)	85,710
	スルガ銀行長泉支店	運転資金として (地区支部)	113,676
	静岡銀行本店営業部	運転資金として (事務局)	135,800
	静岡銀行駅南支店	運転資金として (事務局、ステーション、地区支部)	165,753,039
	静岡銀行清水中央支店	運転資金として (ステーション)	761,998
	静岡銀行大東支店	運転資金として (ステーション)	866,496
	静岡銀行掛川東支店	運転資金として (ステーション)	834,097
	静岡銀行見付支店	運転資金として (ステーション)	530,000
	静岡銀行島田支店	運転資金として (地区支部)	61,820
	静岡銀行御前崎中央支店	運転資金として (地区支部)	20,395
	三島信用金庫東伊豆支店	運転資金として (地区支部)	25,947
	清水銀行富士川支店	運転資金として (地区支部)	141,873
郵便振替口座	ゆうちょ銀行名古屋貯金事務センター	運転資金として (事務局)	6,754
定期預金	静岡銀行駅南支店	運転資金として (ステーション)	20,000,000
未収金		医療保険収入、介護保険収入、委託金他	131,462,291
前払金		4 月分家賃、保険料、年間図書購読料他	3,052,668
		流動資産合計	362,871,038
(固定資産)			
基本財産			
土地	駿河区南町 14 番 25 号 共有持分 3579.91㎡の内 100 万分の 57,214	共用財産であるため、使用面積の割合により下記のとおり按分している 82% (期末帳簿価格 246,000,000 円) は公益目的保有財産として使用している 18% (期末帳簿価格 54,000,000 円) は法人管理活動の用に供する財産として使用している	300,000,000
建物	3 階部分専有面積 1436.72㎡	共用財産であるため、使用面積の割合により、下記のとおり按分している。 82% (期末帳簿価格 261,346,343 円) は公益目的保有財産として使用している 18% (期末帳簿価格 57,368,709 円) は法人管理活動の用に供する財産として使用している	318,715,052
特定資産			
投資有価証券	利付国債・県公債等 日興証券他	運用益を管理業務の財源として使用している	117,414,355
定期預金	静岡銀行駅南支店	運用益を管理業務の財源として使用している	25,000,000
退職給付引当資産	定期預金・普通預金 静岡銀行	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	116,836,900
役員退職慰労引当資産	普通預金 静岡銀行	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	4,167,772
看護会館再取得積立資産	県公債・定期預金・普通預金 スルガ銀行他	資産取得資金であり看護会館再取得のために備えたもの	468,682,128
減価償却引当資産	定期預金 静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	70,482,778
会館維持管理引当資産	県公債・普通預金 スルガ銀行	看護会館再取得のために備えたもの	10,020,000
看護会館建設資金引当資産	市債・定期預金 静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	34,075,211
看護会館修繕積立資産	定期預金 静岡銀行	看護会館の修繕・改修等に備えたもの	21,500,000
訪問看護事業運営積立資産	利付国債・県公債・定期預金 静岡銀行他	訪問看護事業の運営に備えたもの	219,766,499
什器備品	衛星携帯電話 080-2646-7621	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1
その他固定資産			
看護師等修学貸与資産	普通預金 静岡銀行	公益目的保有財産であり、看護職の就業促進の用に供している (預金 12,660,000 円、貸付金 2,250,000 円)	14,910,000
准看護師進学修学貸与資産	事業貸付金 普通預金 静岡銀行	共益事業－准看護師に対する進学支援事業の用に供している (預金 6,206,000 円、貸付金 1,619,000 円)	7,825,000
リース資産	事務機器他 研修システム、公用車他	管理運営の用に供している 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	3,191,686 56,808,003
什器備品	応接セット、書庫他 研修室備品、訪問看護 ST 事務機器他	管理運営の用に供している 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	540,801 469,409
建物附属設備	訪問看護 S T 掛川の空調設備他一式他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	839,844
構築物	訪問看護 S T 大東のカーポート	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1,532,334
ソフトウェア	経理ソフト、給与ソフト	管理運営の用に供している	54,880
電話加入権	静岡局 202-1750 他 10 本	管理運営の用に供している	1,001,114
敷金	訪問看護 S T 清水、西部・志太榛原地区支部	管理運営の用に供している	1,296,315
保証金	東部地区支部	管理運営の用に供している	240,000
		固定資産合計	1,795,370,082
		資産合計	2,158,241,120
(流動負債)			
未払金		旅費謝金、給料他	38,329,472
前受金	令和 4 年度会費・入会金	公益目的事業及び管理運営の支出に供する会費等の前受け	103,554,300
預り金	令和 3 年度分雇用保険料 他		1,185,983
賞与引当金	令和 3 年度負担額		15,880,095
役員賞与引当金	〃		2,200,332
		流動負債合計	161,150,182
(固定負債)			
リース債務	日立キヤナル NBL、静銀リース他	(法人 3,191,686 円、公益 56,808,003 円)	59,999,689
退職給付引当金	期末退職給付要支給額	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	116,836,900
役員退職慰労引当金	〃	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	4,167,772
		固定負債合計	181,004,361
		負債合計	342,154,543
		正味財産	1,816,086,577

本会は、公益社団法人静岡県看護協会の使命を、人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献するため、

- － 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図る
- － 看護職が生涯をとおし安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- － 人々のニーズに応えるために、地域の保健・医療・福祉活動を推進し、看護領域の開発及び展開を図ると定めている。

本会使命を達成するために、令和4年度は以下の重点事項に基づく事業を積極的に展開する。

1 地域包括ケアを支える看護機能連携体制の強化

- (1) 円滑に地域とつなぐ連携体制の推進と充実
 - ・ 地域で活動する地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働の仕組みづくり
 - ・ 三職能の連携強化による地域包括ケアの推進
 - ・ 地域包括ケアフォーラム開催
- (2) 病院看護職員と訪問看護ステーション職員の相互出向事業
 - ・ 病院看護職員の訪問看護ステーション出向事業の強化
 - ・ 訪問看護ステーション職員の病院への交流研修の実施
- (3) 看護協会と訪問看護ステーション協議会の連携強化
 - ・ 訪問看護総合支援の機能強化に向けた取り組み

2 看護管理者の看護政策力の強化および連携の強化

- (1) 看護管理者に向けて看護政策に係る情報提供
- (2) 認定看護管理者会との連携
- (3) 地域会議への参画と提言

3 看護職の役割拡大の推進と人材育成

- (1) 社会のニーズに対応した看護実践力の強化
 - ・ 質の高い看護実践を推進する看護管理者研修の充実
 - ・ クリニカルラダー活用推進とラダーに連動した継続教育の充実
 - ・ 認知症に対応できる医療・介護従事者の育成
 - ・ 医療的ケア児の支援に関わる看護職の育成
 - ・ 外来看護に関わる看護職の育成
- (2) 施設・在宅看護領域を担う看護職の育成
 - ・ 施設・在宅看護領域を担う看護管理者の育成
 - ・ 訪問看護師・施設看護師の育成
- (3) 感染管理認定看護師教育B課程の開講に向けての準備
- (4) 特定行為研修の広報普及と研修修了者の活動支援

4 看護基礎教育制度改革の推進

- (1) 看護基礎教育4年制化の実現に向けての情報共有
- (2) 准看護師の進学と資質向上への支援
- (3) 看護職のあり方に関する基本的な考え方の普及

5 看護職の働き方改革の推進

- (1) ナースセンター事業の促進
 - ・ 地域と連携した看護職確保事業の強化
 - ・ セカンドキャリア支援と働く場の開拓
 - ・ 若年層への看護の魅力発進への取り組み
 - ・ 退職時届け出制の定着
 - ・ 潜在看護師の掘り起こしと再就職支援

- (2) ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場作り）の推進
 - ・ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場作り）広報普及と活動
 - ・看護職の働き方改革についての調査及び広報活動

6 地域における看護職の活動および危機管理体制の推進

- (1) 災害（自然・感染等）時における危機管理体制の整備
 - ・静岡県看護協会防災計画の見直し
 - ・災害支援ナースの育成支援
 - ・災害に対応できる看護職の育成
- (2) 静岡県市町行政・他団体と連携した災害発生時の体制整備
 - ・災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進、地域活動への支援
 - ・災害看護フォーラムの開催
- (3) 新興感染症（新型コロナウイルス感染症含む）対策への関係機関との連携支援

事業計画は、定款第4条の事業に添って掲載

* 下線は新規・変更事業

○事業項目1 教育等看護の質の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1) 人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成 (研修名) ・おさえておきたい糖尿病看護 ・生活を支える摂食嚥下リハビリテーション看護－看護職の果たす役割－ ・理解を深めよう！がん看護 ・みんなで考え、広めよう看護倫理(2日間) ・意思決定プロセスの理解と意思決定における権利擁護【JNAオンデマンド研修】 ・<u>その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援</u> ・根拠ある看護実践に繋げる理論を学ぶ(2日間) ・臨床判断をOJTで活かして組織の看護力を高めよう(3日間) ・医療や看護を受ける人の意向を尊重した意思決定支援【JNAオンデマンド研修】 ②組織的役割遂行能力の育成 (研修名) ・後輩育成に活かすコーチングスキル ・【JNA収録DVD研修】認知症高齢者の看護実践に必要な知識(2日間) ・<u>ぐんぐん伸びる教え方・育て方</u> ・最新の感染予防－在宅・施設における感染予防対策の実践(COVID-19含む)－ ・最新の感染予防－感染予防リンクナースの役割－(2日間) ・「看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)」評価者育成研修 ・<u>感染予防の基本と誤嚥を予防する食事介助の基本【JNAオンデマンド研修】(新規)</u> ・<u>今、求められる外来看護(新規)</u> ・小児の在宅療養を支援する看護職の役割 ・組織づくりに活かす看護倫理 ・倫理や基準を看護実践に結びつけて考えてみよう【JNAオンデマンド研修】(半日)(新規) ・【JNA主催 オンデマンド活用】医療安全管理者養成研修(新規) ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ・第1回労働環境に関する研修会「健康な職場づくりにむけ私にもできること」 ・第2回労働環境に関する研修会「大人の発達障害を理解する」

	③自己教育の推進 (研修名) ・<u>組織で取り組む医療安全 – 心理的安全性が高いチーム作り – (新規)</u> ④特別研修 (研修名) ・<u>看護職の働き方改革 – 管理者が知っておきたい施策と働き方改革の進め方(仮) – (新規)</u> ・<u>【公開講座】サードレベル「組織デザインと組織運営」(新規)</u> ・ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を目指して！ – みんなで取り組むステップ1～5 – <u>【JNAオンデマンド研修】</u> ⑤職能研修 ・新入会員研修
(2) 資格認定教育	①認定看護管理者教育 (研修名) ・認定看護管理者教育課程 ファーストレベル(23日間)2回開催 ・<u>認定看護管理者教育課程 サードレベル(34日間)</u> ・認定看護管理者教育課程 セカンドレベルフォローアップ実践報告 ・<u>認定看護管理者教育課程 サードレベルフォローアップ研修(新規)</u> ・<u>小論文・レポートの書き方(2日間)(新規)</u>
(3) 静岡県からの受託研修	①新人看護職員研修 (研修名) ・新人看護職員研修 – 多施設合同研修 – (6日間) ・新人看護職員指導者研修 研修責任者研修(5日間) ・新人看護職員指導者研修 教育担当者研修(5日間) ・新人看護職員指導者研修 実地指導者研修(5日間) ②重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修(2日間) ③看護職員実習指導者等講習会(40日間) ④看護職員実習指導者等講習会 – 特定分野 – (7日間) ⑤看護教員継続研修 ・成長段階別新任期(2日間) ・トピックス研修(1日間) ⑥高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2日間) ⑦<u>看護の質向上促進研修及び認定看護師派遣によるフォローアップ研修</u> ⑧-A研修 ・看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(4日間) ⑧-B研修 ・看護管理者のための「看護政策力向上」研修(1日)オンライン ⑨静岡県看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア体制構築推進者研修」(3日間) ⑩病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修(DVD研修)
(4) 看護研究	①学会等 ・静岡県看護学会 ・地区支部による「看護実践報告会」等
(5) 学術研究振興支援	①研究能力の育成 (研修名) ・看護研究の第一歩 – 研究テーマの絞込み – ・看護研究の基礎 – 研究計画書にトライ – (3日間) ・効果的なプレゼンテーション技法 ②看護研究倫理審査

○事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内 容
(1) 保健師・助産師・看護師業務に係る事業	①保健師職能委員会 年12回 ・3職能合同研修会 ・保健師職能交流会 ・保健師研修会 ・保健師活動指針の普及啓発 ②助産師職能委員会 年12回 ・3職能合同研修会 ・母子保健における地域包括ケア研修会(仮)(新規) ・実践能力強化研修－周産期領域での倫理的課題－ ・助産師交流会 ・助産師の役割や業務に関する周知・啓発 ③看護師職能委員会Ⅰ(病院領域) 年12回 ・3職能合同研修会 ・准看護師進学支援 ・外来看護師交流会(2日間)(新規) ④看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域) 年12回 ・3職能合同研修会 ・看護職員研修会(3回)
(2) 医療安全の推進	①医療安全情報の発信 ②医療・看護安全相談
(3) 看護制度に関する事業	①准看護師の進学と資質向上への支援 ・看護師2年課程(通信制)に関する情報提供 ・修学金制度の周知 ②看護関連政策の充実 ・静岡県への要望 ・静岡県議会への要望 ・静岡県看護連盟との連携 ③特定行為研修の広報普及と研修修了者の活動支援 ④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事業細目	内 容
(1) 働き続けられる職場環境づくりの推進	①看護職の労働条件・労働環境改善 ・第1回労働環境に関する研修会「健康な職場づくりにむけ私にもできること」(再掲) ・第2回労働環境に関する研修会「大人の発達障害を理解する」(再掲) ②医療安全情報の周知・啓発(看護しずおかへ掲載) ③労働環境実態調査の実施(新規) ④ふじのくに医療勤務環境改善支援センターとの連携推進
(2) 看護職の確保・定着及び就業支援の推進	①ナースバンク事業 ・看護職離職時等届出制度の推進、e ナースセンター登録と活用による就業促進 ・求人施設との連携強化(求人施設訪問) ・ハローワーク等における移動相談(16カ所)・施設参加によるミニ相談会(14カ所) ②潜在看護職員等再就業支援事業の強化 ・再就業支援コーディネーターによる再就業支援 ・再就業研修: 3日間(本所3回、東・西部各2回、計7回開催) ・潜在看護職、新型コロナウイルス感染症看護スキルアップ研修(新規) ・体験型再就業チャレンジ研修(病院・訪問看護ステーション) ・eラーニング復職支援研修 ・地域でつくる協働開催型就業相談会(ナースのお仕事フェア): 5～10地域 ・静岡県への移住・地元就職の促進(県外の看護大学訪問と移住フェアへの参加) ・基礎看護技術演習(本所、東部・西部支所の3会場で実施) ③看護職への進路選択の推進 ・看護学校等進路説明・相談会 ・高等学校進路指導担当者への進路案内(新規) ・高校生1日ナース体験 ・看護職ころざし育成セミナー

	・小中学生・高校生向け広報誌の発行 ④看護の心普及・啓発等 ・看護の日・週間記念事業 ・看護の出前授業 ⑤離職防止対策の推進 ・相談機能の充実（悩み事相談：看護職の就業継続支援、看護学生の就学継続、高校生・准看護師等の進学支援） ・施設訪問（看護管理者と情報交換、ナースセンター広報とキャリアサポート等） ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応 ・新人看護職員：離職防止に関する研修 ・新人看護職員在籍施設職員：離職防止に関する研修 ・再就業者フォローアップ研修（年間2回） ・セカンドキャリアセミナー（東・中・西部各1回、計3回） ⑥調査・情報提供 ・退職者（個人）調査 ・退職（施設）調査 ⑦ナースセンター事業の広報 ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用 ・ナースセンターだよりプラス発行（年3回） ⑧職員の資質向上に関すること ・職員研修（年2回） ・訪問看護体験研修（対象：訪問看護体験のない就業相談員）
--	--

○事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事業細目	内 容
(1) 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営 ②地域支援 ・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護S／T清水 第8回介護者の会「さくらばサロン」、第12回訪問看護ステーション清水 地域交流会、第8回地域住民交流会 ・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護S／T大東 家族交流会、J A健康フェア、南部大東ふくしあ健康相談、南部大須賀ふくしあ健康相談、 心不全の栄養管理 ・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護S／T掛川 第6回スイートピーの会（家族交流会）、かけがわ健康フェア、ふれあい広場、東部ふくし あ出張健康相談、西部ふくしあ健康相談、掛川市地域防災訓練救護所訓練参加、人生の最 終段階について考える会 ・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護S／Tいわた いわたナース交流会、いわたキッズと家族の交流会 ③難病患者等介護家族リフレッシュ事業の実施
(2) 市、地域包括支援センター等との連携協働	①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供促進 ②地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者の 事例検討会の開催 ③地域防災訓練等への参加
(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成	①訪問看護師養成講習会 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム(再掲) ②看護職員管理者の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(再掲) ③訪問看護における「特定行為に係る看護師の研修制度」活用促進 ④訪問看護出向研修支援事業(県受託) ⑤訪問看護職員の病院への交流研修事業(県受託) ⑥訪問看護管理者育成委員会の運営(新規) ⑦訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修会企画・

	開催(新規)
(4) 訪問看護関係団体との連携	①静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議の開催及び連携強化 ②訪問看護総合支援の機能強化に向けた取り組み ③日本訪問看護財団との連携
(5) 医療的ケア児及びその家族に対する支援	①医療的ケア児等支援センターの設置・運営(新規) ②ネットワークの整備・会議の運営 ③家族向け制度説明会や個別相談会への協力

○事業項目5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1) 地域看護活動の推進	①8地区支部の活動 ・まちの保健室(Ⅰ型、Ⅱ型)の開催 (新型コロナウイルス感染症の状況により中止の場合あり) ・地域看護地区研修の開催 ・地域防災訓練への参加 ・看護教室・健康教室の開催 ・市民講演会の開催 ・いのちを大切にする授業、出前授業(ナースセンターとの共催) ・看護の日・週間記念行事の開催 ・地域行政・地域住民との連携事業 ・地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働の仕組みづくり ②病院・施設との看看連携・協働等 ・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業継続のための支援 ・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進事業 地域包括ケアフォーラム開催 ③災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進
(2) 他機関、団体との連携活動	①元気応援フェアへの参加 ②メディメッセージへの参加 ③あざれあメッセへの参加 ④男女共同参画団体としての活動 ⑤地区支部と他機関・他団体との連携活動等
(3) ストレス緩和への支援	①「ケアする人のケア」 各訪問看護ステーションにおける在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援 ・訪問看護ステーション清水 「さくらばサロン」(再掲) ・訪問看護ステーション大東 家族交流会(再掲) ・訪問看護ステーション掛川 スイートピーの会(家族交流会)(再掲) ・訪問看護ステーションいわた いわたキッズと親の交流会(再掲)

○事業項目6 防災及び災害支援に関する事業

事業細目	内 容
(1) 防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 ・防災会議開催 ・衛星携帯電話の保守・活用 ・備蓄品の確保 ②静岡県総合防災訓練への参画 ③地区支部における市町の防災会議への参画 ④災害看護フォーラムの開催
(2) 災害時の看護支援活動の整備	①災害支援ナース育成のための研修実施 ・災害看護地区研修の実施 ・災害支援ナース育成研修の実施 【JNA収録DVD研修】災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～(2日間)

	【講義・演習】災害支援ナースの実際(2日間) ・災害支援ナースの登録・管理 ・災害支援ナース登録者研修の実施 「災害看護フォーラム」への参加 ・<u>災害支援ナース交流会(新規)</u> ②日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同調整訓練への参加 ③静岡県看護協会防災計画書(災害支援看護マニュアル等)及び災害時の医療救護活動に関する協定書の更新(新規) ④災害看護一般研修Ⅰ、Ⅱの実施 ⑤災害に関わる行政・他団体と連携した医療救護活動体制の構築 ⑥災害支援ナース備品の整備 ⑦災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進(再掲) ⑧新型コロナウイルス感染症相談窓口 ⑨新型コロナウイルス感染症自宅療養者及び濃厚接触者健康観察事業(県受託)
(3) 日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事業細目	内 容
(1) 広報	①広報委員会活動 ・「看護しずおか」年6回発行 ・モニター会議の開催 ・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新 ②県民及び他機関・他団体への広報強化 ・看護協会パンフレットの作成・普及 ・マスコミを通じた広報活動 ③看護の心普及・啓発等(再掲) ・看護の日・週間記念行事(再掲) ・看護の出前授業(再掲)
(2) 施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出

・収益事業等会計

(1) 会員・役員支援	①会員の福利厚生 ・各種表彰・受章候補者の推薦 ・慶弔見舞 ・災害見舞 ②役員・委員の損害保険対応 ・日本看護協会「看護職賠償責任保険制度」の紹介
(2) 看護研究費助成	①看護研究費助成事業 ②看護職員海外研究視察奨励助成事業

・法人会計

(1) 協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 ・諸規定の整備 ・地区支部活動の推進 ②会員数の増加促進 ・協会のしおり等の送付 ・看護学校行事等への出席 ・看護学校訪問 ・退職会員への加入継続の奨励 ③地区支部との支援と連携強化 ④職能委員会との連携強化 ⑤活動拠点の整備・充実
(2) 円滑な組織運営	①運営に関する会議 ・定時総会 年1回 ・理事会 年5回 ・常任理事会 年12回 ・推薦委員会 年6回 ・特別委員会 年6回～12回程度 ・医療・福祉施設等看護代表者会議 年2回

	・委員長・地区支部長合同会議 年2回 ・総会運営会議 年1回 ・地区支部長連絡会議 年2回 ・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 年2回 ②役員・委員の資質向上 ・役員委員研修会 年1回 ③日本看護協会との連携 ・通常総会(令和4年6月8日(水)～9日(木)) ・理事会 年5回以上 ・地区別法人会員会 ・地区別職能委員長会 ・看護労働担当国会議 ・看護基礎教育担当役員会議 ・ナースセンター事業担当国会議 ・訪問看護連絡協議会合同会議 ・図書室担当国会議 ・選挙管理委員会 年2回 ・地区支部会議 年1回 ・代議員研修会 ・全国職能委員長会 ・政策責任者会議 ・会員情報管理情報交換会 ・災害看護担当国会議 ・広報担当役員会議 ・全国准看護師理事会議
(3) 会員サービスの充実	①看護協会ホームページの活用推進 ②図書室の管理・運営 ③ナースシップ利用への支援 ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応
(4) 渉外活動	①関連機関・関係団体との連携 ・会議への参加 ・後援、推薦、協賛依頼への協力
(5) 施設管理・運営	①看護協会会館の維持管理 ②施設設備の整備・保守・管理 ③備品の管理 ④図書室の充実

＜令和4年度当初収支予算書概要＞

1 予算区分

本会の予算は、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3区分で構成しており、その概要は次のとおりである。

(1) 公益目的事業会計

定款第4条に規定された公益事業を実施するための予算で、7つの事業とそれらに共通する「公益共通」事業の8つに区分されている。

(2) 収益事業等会計

看護研究費助成金や会長表彰、慶弔費等会員に対する支援事業を実施するための予算である。

(3) 法人会計

建物の管理費、総会や理事会を開催する経費等法人を運営・管理するための予算である。

2 財務3基準の充足状況

本予算は、公益社団法人の要件として求められる次の財務3基準を満たしている。

- (1) 公益目的事業に係る収入が事業に要する費用を超えないこと（収支相償の原則）⇒3の表参照
- (2) 公益目的事業比率が事業費全体の50%以上であること（50%ルール）⇒3の表参照
- (3) 使途を定めない財産が公益目的事業費用の1年分を超えないこと（遊休財産保有制限）（※）

※遊休財産額＝資産－負債－（控除対象財産－対応負債）

・令和2年度末実績 遊休財産：約4.2億円 < 公益目的事業費用：約6.2億円

・令和4年度末見込 遊休財産：約4.2億円程度以内 < 公益目的事業費用：約8.1億円

3 令和4年度予算の構成

	収益		費用		収支差額
	金額	構成比	金額	構成比	
公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計					
公益目的事業会計（定款4条事業）	774,250	91.7%	813,309	92.1%	△ 39,059
事業1 教育等看護の質の向上に関する事業	77,539	9.2%	111,573	13.8%	△ 34,034
事業2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業		0.0%	3,494	0.4%	△ 3,494
事業3 看護職の労働環境の改善及び就業促進に関する事業	80,578	9.5%	81,336	10.1%	△ 758
事業4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業	439,620	52.1%	415,013	51.2%	24,607
事業5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業	730	0.1%	21,138	2.6%	△ 20,408
事業6 防災及び災害支援に関する事業	97,877	11.6%	103,471	0.8%	△ 5,594
事業7 その他本会の目的を達するために必要な事業	2,577	0.3%	11,259	1.4%	△ 8,682
公益目的事業会計共通経費	75,329	8.9%	66,025	11.0%	9,304
収益事業等会計	1,030	0.1%	1,030	0.1%	0
法人会計	69,144	8.2%	69,144	8.6%	0
合計	844,424	100.0%	883,483	100.0%	△ 39,059

(単位：千円)

4 経常収益

訪問看護ステーション関係の事業収益の増減が見込まれる一方、会員数の増加による会費収益及び静岡県からの受託事業収益（新型コロナウイルス感染症健康観察事業）の増加等に伴い、収益総額は844,424千円と令和3年度当初予算の777,693千円に対し、66,731千円の増加を見込んだ。

＜収益の内訳＞

(単位：千円)

区 分	4年度	3年度	増 減	説 明
財産・資産の運用収益	2,209	2,119	90	
基本財産受取利息	399	339	60	
特定資産受取利息	1,810	1,780	30	看護会館再取得積立金等特定の使途に充てられた保有する資産
会費収益	132,000	129,500	2,500	
受取入会金	19,500	19,500	0	新規入会者数は減少傾向にあるが、令和3年度並みを見込む
受取会費	112,500	110,000	2,500	会員数を過去3年の平均増加数を考慮し、22,500人を見込む
訪問看護ステーション関係	415,676	424,899	△ 9,223	
医療保険収益	139,725	144,858	△ 5,133	医療的ケアが必要な利用者の減少
介護保険収益	247,358	250,453	△ 3,095	介護保険適用利用者の減少
居宅介護支援収益	28,593	29,588	△ 995	
受取受講料等	41,038	39,306	1,732	認定看護管理者教育課程サードレベル開講に伴う増加
受取補助金等	243,448	172,218	71,230	新型コロナウイルス感染症健康観察事業（静岡県受託）の増加
その他	10,053	9,651	402	
合 計	844,424	777,693	66,731	

5 経常費用

公益目的事業会計は、定款事業1の専任教員養成講習会や定款事業4の訪問看護ステーションの活動に係る費用の減少はあるものの、定款事業1の感染管理認定看護師教育B課程や定款事業4の医療的ケア児等支援センター運営事業等の実施に加え、定款事業6の新型コロナウイルス感染症健康観察事業に係る費用の増加が見込まれることから、事業費総額としては813,309千円と、令和3年度当初予算の729,451千円に対し83,858千円増を見込んだ。

また、収益事業等会計の事業費は、3年度と同額の1,030千円を計上した。

法人会計は、社会保険労務士の顧問料の増加や給与・人事システムの構築に伴い、69,144千円と3年度当初予算の62,695千円に対し6,449千円の増を見込んだ。

この結果、法人全体の事業費は883,483千円となり3年度当初予算の793,176千円に対し、90,307千円の増額計上となった。

＜事業費の内訳＞

(単位：千円)

事業区分	4年度	3年度	増減	説明
公益目的事業会計	813,309	729,451	83,858	
定款事業1	111,573	102,292	9,281	
教育研修推進事業	42,402	33,992	8,410	人件費等教育研修部共通経費
静岡県委託事業 (教育研修関係分)	29,745	38,301	△ 8,556	＜主な異同内容＞ 専任教員養成講習会の減 看護職員実習指導者等講習会の増
認定看護管理者教育課程	28,740	16,367	12,373	感染管理認定看護師教育 B 課程の増
教育研修事業	3,977	8,468	△ 4,491	一般研修等開催経費 E ラーニング研修等の減
JNA オンデマンド研修	1,547	334	1,213	
学術研究推進委員会事業	3,074	2,865	209	看護学会、研究能力の育成研修経費
地区支部事業	1,548	1,425	123	各地区支部実施研修会、実践報告会等経費
教育委員会	540	540	0	研修会等経費
定款事業2	3,494	4,401	△ 907	
保健師職能委員会	919	917	2	交流会、研修会等経費
助産師職能委員会	850	1,389	△ 539	研修会、「いいお産の日」事業等経費
看護師職能委員会 I	877	1,169	△ 292	交流会、調査研究等経費
看護師職能委員会 II	848	926	△ 78	研修会等経費
定款事業3	81,336	81,742	△ 406	
ナースセンター事業 (静岡県委託事業)	80,578	81,018	△ 440	ナースバンク事業、潜在看護師の再就職支援事業、離職防止対策事業等の経費
働き続けられる職場環境づくり推進委員会	758	724	34	講演会、啓発活動等の経費
定款事業4	415,013	413,483	1,530	
訪問看護ステーション事業	397,880	406,033	△ 8,153	
訪問看護ステーション清水	67,995	64,612	3,383	
訪問看護ステーション大東	94,656	98,480	△ 3,824	
訪問看護ステーション掛川	114,360	107,480	6,880	
訪問看護ステーションいわた	120,869	135,461	△ 14,592	
訪問看護師養成講習会等	1,057	965	92	
看護職員出向事業	6,000	6,000	0	静岡県委託事業
訪問看護ステーションから病院への交流研修事業	485	485	0	静岡県委託事業
訪問看護総合支援センター事業	591		591	訪問看護管理者育成支援
医療的ケア児等支援センター運営事業	9,000		9,000	(新規) 静岡県委託事業

定款事業5	21,138	21,758	△ 620	
地区支部事務所運営費	10,396	10,396	△ 234	
地区支部支援事業	596	638	△ 42	
静岡支部事務所	123	132	△ 9	
東部地区支部	3,222	3,543	△ 321	
志太・榛原地区支部	2,206	2,122	84	
中東遠地区支部	1,796	1,807	△ 11	
西部地区支部	2,219	2,154	65	
地区支部活動費(他定款事業分除く)	7,228	7,841	△ 613	
賀茂地区支部	528	417	111	
熱海・伊東地区支部	366	412	△ 46	
東部地区支部	945	1,174	△ 229	
富士地区支部	918	1,081	△ 163	
静岡支部事務所	844	1,003	△ 159	
志太・榛原地区支部	1,413	1,447	△ 34	
中東遠地区支部	1,301	1,070	231	
西部地区支部	913	1,237	△ 324	
事業部事業(元気応援フェア等)	3,748	3,521	227	
定款事業6	103,471	30,551	72,920	
災害看護対策委員会	2,289	1,810	479	災害支援ナースの育成等
災害支援地区研修等	2,594	2,340	254	
災害ボランティアナース育成事業	649	366	283	協会単独事業
コロナ感染症健康観察事業	97,133	17,490	79,643	静岡県委託事業の増
コロナワクチン接種相談事業	0	7,881	△ 7,881	静岡県委託事業の減
防災会議等	806	664	142	
定款事業7	11,259	11,015	244	
看護の日記念事業等	2,876	2,749	127	
広報委員会運営、看護しずおか発行等	8,383	8,266	117	
共通(公益各事業共通経費)	66,025	64,209	1,816	
収益・その他事業等会計	1,030	1,030	0	
看護研究費助成金事業	400	400	0	
会長表彰経費及び会員への慶弔費	630	630	0	
法人会計(法人運営・管理に要する経費)	69,144	62,695	6,449	
経常費用計	883,483	793,176	90,307	

令和4年度収支予算書

単位：千円

1 全体

科 目	4年度	3年度	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益		339	60	
基本財産受取利息	399			
特定資産運用利益	1810	1780	30	
特定資産受取利息				
会費収益	19,500	19,500	0	1,300人を見込む
受取入会金	112,500	110,000	2,500	22,500人を見込む
正会費受取会費				
事業収益				
医療保険収益	65,478	69,055	△ 3,577	
訪問看護医療収益	64,254	66,061	△ 1,807	
基本療養費	2,250	2,322	△ 72	
情報提供療養費	800	1,050	250	
ターミナル療養費	5,798	5,955	△ 157	
交通費負担金	583	506	77	
実費訪問料	312	159	153	
AIS等患者利用料				
介護保険収益	231,486	231,486	0	
居宅訪問看護収益	18,967	18,967	0	
介護予防訪問看護収益	14,647	14,647	0	
居宅介護支援収益	28,425	29,378	△ 953	介護保険適用利用者の減少
居宅サービス計画収益	168	210	△ 42	
介護予防支援収益	38,566	38,566	0	
受取受療料	1,408	740	668	サードレベル増進に伴う増加
受取資料代				
受取補助金等				
静岡県等受取助成金	730	730	0	
静岡県等受取委託金	224,478	153,383	71,095	
日看協受取助成金等	9,173	9,142	31	新型コロナウイルス感染症健康観察委託業務の増加
日看協受取委託金等	3,682	3,263	419	
医療連携業務委託収益	5,385	5,700	△ 315	
受取寄付金				
受取寄付金	1,000	600	400	
受取寄付金振替額	8,543	8,543	0	
雑収益				
衛生材料等負担金収益				
会館使用料	100	100	0	
受取利息	30	33	△ 3	
雑収益	380	375	5	
経常収益計	844,424	777,693	66,731	
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	16,877	15,582	1,295	常勤役員報酬の公益事業分
給料手当	224,633	224,839	△ 206	事業担当職員給料
賞与	209,178	174,925	34,253	事業分非常勤職員給料
退職給付費用	12,877	12,904	△ 27	退職手当引当資産増額
役員退職慰労引当金繰入額	992	992	0	役員退職慰労引当資産増額
賞与引当金繰入額	1,356	1,356	0	役員6月賞与前年度4か月分積立
賞与引当金繰入額	16,034	17,108	△ 1,074	職員6月賞与前年度4か月分積立
福利厚生費	67,220	64,841	2,379	健康保険、年金等社会保険料
会議費	2013	1,790	223	研修講師旅費代他
旅費交通費	19,581	20,964	△ 1,383	研修講師旅費代他
通信運搬費	16,929	15,427	1,502	電話料、毛糸便等郵便運搬費
減価償却費	30,402	30,040	362	建物、什器備品等減価償却費公益事業分
消耗備品費	850	619	231	研修教育器材等
消耗品費	16,192	15,711	481	事務消耗品等
修繕費	2,250	2,170	△ 80	研修室等老朽箇所修繕
印刷製本費	14,761	11,477	3,284	看護士等お、HP管理他
燃料費	2,880	2,844	36	訪問ST公用車燃料代
光熱水料費	2,833	3,286	△ 453	会館、地区事務所、訪問ST事務所
賃借料	25,500	28,032	△ 2,532	訪問ST公用車、PC等賃借料
保険料	1,987	2,513	△ 526	建物火災保険、役員退職保険他
諸謝金	30,555	29,410	1,145	監査士専任救済費講習会開催他
租税公課	23,052	13,628	9,424	固定資産税、消費税（委託事業含む）の公益事業分
支払負担金	18,716	21,528	△ 2,812	管理組合負担金公益事業分他
支払助成金	3,400	3,400	0	看護研究助成金（公益事業）
委託費	52,917	14,458	38,459	PC保守、HP、清掃委託料公益事業分
雑費	354	337	17	新型コロナウイルス派遣業務委託
事業費計	814,339	720,481	93,858	

資金調達及び設備投資の見込を記載した書類

(1) 資金調達の見込について

事業番号	借入の予定	借入先	金額	■ なし

(2) 設備投資の見込について

事業番号	借入の予定	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途

令和4年度 教育研修

教育計画は、令和4年度の静岡県看護協会重点事項に沿って計画しています。

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応を行いながら研修を開催していきます。

新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、研修の募集定員の制限や研修方法の変更が発生する場合があります。

※詳細・変更等につきましては、ホームページにてお知らせします。

6月・7月申込開始の研修紹介

No	研修名	開催日	申込期間
2	生活を支える摂食嚥下リハビリテーション看護 —看護職の果たす役割—	9/21(水)	7/1～7/10
15	最新の感染予防 在宅・施設における感染予防対策の実際	8/26(金)	6/1～6/10
16	最新の感染予防 感染予防リンクナースの役割	8/26(金)27日(土)	6/1～6/10
17	「看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)」 評価者育成研修	8/7(日)	6/1～6/10
18	感染予防の基本と誤嚥を予防する食事介助の基本 【JNAオンデマンド研修112】	9/28(水)	7/1～7/10
71	重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修	8/6(土)と実習1日	6/1～6/17
75	看護教員継続研修 トピックス研修	8/19(金)	6/1～6/15

【感染管理認定看護師教育B課程】開講に向け準備中

本会では、令和5年度に感染管理認定看護師教育B課程の開講を予定しています。令和4年2月28日付けで看護師の特定行為に係る指定研修機関として指定を受け、認定看護師教育機関としての認定審査に向けての準備を進めています。

開講に当たっては、9月ごろから受講の募集が始まります。詳細についてはホームページをご覧ください。

令和4年4月現在、東海地区で感染管理認定看護師教育B課程を受講できるのは三重県のみです。

是非、この機会を活用し感染管理認定看護師を目指してください。

教育研修部は看護職10名、事務職5名、常務理事の総勢16名で研修企画・運営等を担当しています。令和4年度は新たな研修も計画しています。

効果的な研修が実施できることを目標に頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



令和3年度

訪問看護出向研修支援事業・訪問看護職員の病院研修事業

令和4年3月7日(月)に訪問看護出向研修支援事業及び訪問看護職員の病院研修事業の実践報告会・講演会をオンラインで開催しました。病院及び訪問看護ステーション(以下、ステーション)から57名の参加がありました。

実践報告会

- 訪問看護出向研修支援事業:5病院5ステーションの参加があり、病院代表者・出向者・ステーション管理者それぞれの立場からの成果報告がありました。
- 訪問看護職員の病院研修事業:令和3年度新たにスタートした研修事業です。ステーションから14名の訪問看護師の参加がありました。病院職員との人事交流を深め円滑な在宅療養への移行を推進すること、さらに病院における入退院調整システムや最新の治療・専門的な処置の習得を目指しました。実践報告会では、2名の代表者から成果報告がありました。

講演会

「地域包括ケア時代に求められる看護」～看護をつなぐ在宅療養支援を目指して～

聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授 山田雅子氏による講演会を開催しました。

退院支援・退院調整の機能と役割について、具体的事例を交えながらの講演でした。参加者からは「これからの社会の在り方に則した退院支援を行っていくためにどうしたらよいか改めて考える機会となった」「退院支援の目的は、患者が退院することではなく、退院した先で希望に向かった暮らしができるよう『家族や人の持てる力』を信じ寄り添い支える事が重要で在ること改めて感じた」等の感想がありました。



訪問看護管理者育成プログラムが完成!

令和3年度日本看護協会の「訪問看護総合支援センター試行事業」を受け、訪問看護ステーション協議会と合同で「訪問看護管理者育成プログラム」を作成し、静岡県下すべての訪問看護ステーションに配布しました。令和4年度は、この管理者育成プログラムを活用して、訪問看護ステーション協議会と共同で管理者のための研修会を企画していきたいと思えます。訪問看護ステーションの管理者の皆様是非、研修会にご参加頂き、管理者同志のネットワークを作っていきましょう!

職員紹介



はじめまして、河合浄美と申します。
昨年10月から看護協会でお仕事させていただいています。令和4年4月から事業部勤務となりました。新しい業務に早く慣れ、役割を果たせるよう努めてまいります。皆様にお会いできる日を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

静岡県訪問看護 管理者育成プログラム



ナースセンターだより

新型コロナウイルス感染症感染予防にマスク着用、手指消毒、体温チェックが習慣となりました。
基本的な感染対策を取ったうえでお仕事相談を承りますので、お近くのナースセンターへお越しください。

ナースセンターは看護職が
安心して働き続けられるよう
サポートしています。



お知らせ

※相談・研修は、看護職であればどなたでも無料でご利用できます

1 移動相談（予約不要）

県下16のハローワーク等に看護職の就業相談員が出向き、就業についてご支援します。お近くの会場にお出かけください。下記の日程で実施、ハローワーク浜北以外では求人施設が参加するミニ相談会も実施しています。

開催時間：ホームページで確認してください（掛川・浜北は午後）

ハローワーク	下田	伊東	三島	沼津	富士	御殿場	清水	静岡	焼津 (BiViキャン)	島田	掛川	磐田	浜松	浜北	細江 (新居地域センター)	湖西
6月		28日	28日	21日	14日		21日	8日	3日		6日		8日	17日		28日
7月				19日	12日	26日		13日	1日	19日		19日	13日		26日	

*ハローワーク下田は年3回（5月、9月、1月）実施します。ハローワーク焼津（BiVi藤枝）は午前中に時間変更しました。

2 研修予定

この他、e-ラーニング研修と看護技術演習も随時実施しています。
詳細はナースセンターへお問合せください。

名称	実施施設	実施期日
再就業研修	聖隷研修センター	6月 6日(月)・7日(火)・8日(水)
	三島商工会議所	7月 4日(月)・5日(火)・6日(水)
	静岡県看護協会	9月 6日(火)・7日(水)・8日(木)
	聖隷研修センター	11月15日(火)・16日(水)・17日(木)
	三島商工会議所	11月29日(火)・30日(水)・12月1日(木)
再就業者フォローアップ研修	静岡県看護協会	2月 7日(火)・8日(水)・9日(木)
セカンドキャリアセミナー	静岡県看護協会	7月、1月
	西部会場	10～11月

お願い

看護職離職時等届出制度は離職する際に各県のナースセンターへ届け出ることは努力義務です。
届出方法等、ご不明な点はお気軽に本所へお問合せください。
皆さまのご協力をお願いいたします。(TEL 054-202-1761)

ナースセンターは悩み事相談電話窓口を設置しています。

054-202-1780 (悩み専用ダイヤル) 平日 9:00～16:00

はなしてみよう

090-2183-8734 (新人専用ダイヤル)



メールでも相談できます

nayamishido@za.tnc.ne.jp

(公社) 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター

相談時間／9:00～16:00

本所のみ火～木曜日は18:00まで

本 所:TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所:TEL 055-920-2088 FAX 055-928-5037

西部支所:TEL 053-454-4335 FAX 053-401-3510

下田相談所(毎週木曜日9:00～16:00):TEL 080-2650-0327

天竜相談所(毎週火曜日9:00～16:00):TEL 080-2650-0237

キャリアナースは看護協会会員の専用WEBページです。登録しましょう！

ユーザー登録すると会員情報変更(勤務先・住所・氏名)会費情報等、研修受講履歴の閲覧が可能。また、文献検索や各種資料など看護業務に役立つ魅力的なコンテンツもご覧いただけます。



キャリアナースを利用するには、**ユーザー登録が必要です**。
画面に沿って必要な情報を入力いただき、ユーザー登録ください。
(メールアドレスやパスワードを忘れてしまった場合は、再度登録が必要になります)

キャリアナース
ログイン
スマートフォンの
方はこちらから



医療安全情報
2022年度 第1弾

医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

インスリン単位の誤解

インスリンはハイリスク薬品です。単位を間違えると患者さんの生命を脅かす大きな事故につながる危険があります。インスリンのバイアル製剤を使用する際は、専用の注射器を用いることを徹底し、事故を未然に防いでください。

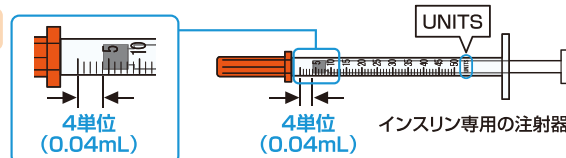
インスリンのバイアル製剤は、**100単位/mLに濃度が統一されており、1単位は0.01mLです。**

参考

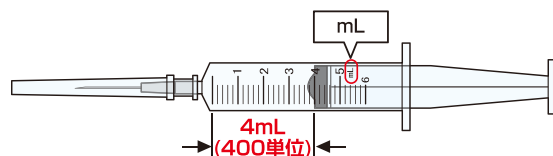
公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療安全情報No.131

投与方法	投与すべき量	誤って投与した量
皮下注射	4単位(0.04mL)	4mL(400単位)
急速静注	2.6単位(0.026mL)	2.6mL(260単位)
持続静注	0.5単位(調製液0.5mL)/h	原液0.5mL(50単位)/h

実際の4単位



事例1のイメージ



★クイズに答えると、抽選で10名様にQUOカードが当たる!★



問題

キャリアナースの3つの特徴は
①「情報蓄積」②「情報活用」
ともう1つは何?

☆ヒント:ログインしてね!

「Vol.6」のクイズの答え: **きすみれ**

ゆりどん様・佐藤優子様・鈴木しげ子様・
さぐあんぼち様・えーたん様・さく様・ゆーさん様・
とろろこんぶ様・chi様・ヨントン様

応募方法

葉書又はメールで①答え②氏名③所属④電話番号⑤〒⑥住所⑦看護しずおかの感想⑧看護協会へのご意見をお書きのうえ、下記宛にお送り下さい。正解者の中から、抽選で10名の方にQUOカード(1000円分)を差し上げます。当選者は「Vol. 2」に掲載します(ペンネーム可)

■葉書の宛先

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25
静岡県看護協会総務部 看護しずおかクイズ係

■メールの宛先

kango@shizuoka-na.jp
又はQRコードから



応募締切日 **6月24日(金)**

読者の の 広場

表紙の初節句の写真が
ほのぼのしました。

看護に関わる様々な情報を掲載
していただき、とてもよい情報源
となっています。育休中の妻も
毎回楽しみにしています。